

「命の道」の工事現場魅せます。 ～事業区間約20km 多種多様な工事やっています～

②現場概要

●命の道

南海トラフ巨大地震においては津波により在来の国道42号線の約6割の区間が浸水すると予測されています。すさみ串本道路は津波に対して十分な高さを確保した計画であることから大規模災害時において、緊急輸送路や一時的避難場所として活用できます。また、地域の救急医療活動にも寄与し、地元住民にとっては「命の道」となっています。

●多種多様な工事現場

橋梁下部、橋梁上部、トンネル、道路改良工事などの工事現場が動いており、多種多様な現場を見学することが可能です。

③補足事項

- ・見学可能時期：通年（工事によっては限定される場合があります。）
- ・見学会の定員：10～30名程度
- ・見学の服装等：現場によっては、足場の悪い箇所等があるため、汚れてもいい格好で

④位置図



⑥見学現場写真



⑦見学現場写真

